

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	市町村との連携 今後の介護保険制度での在宅の柱になるグループホーム、小規模多機能事業所等との繋がりを強化し、保険者と連携できる専門事業所として期待したい。	北区内のグループホームと連携を図り、各施設の問題可決、職員の交流研修、空室状況等の情報交換を行い、運営の援助を行う。 職員に対する研修会の開催等も検討する。	・H26年2月より北区でもGH連絡会が発足された。 ・1回/3ヶ月連絡会を開催し、情報交換、問題解決に取り組む。 ・神戸市高齢福祉課指導係担当者との連絡を強化し、情報の収集や協力依頼などを行い連携の強化を図る。	12ヶ月
2	13	チームでつくる介護計画とモニタリング 家族アンケート時に、計画の評価にも家族が参加できるように、簡易な記録形式を工夫し、取り組んで欲しい。	◎、○、×等の記号で計画に対する家族様の評価が頂ける様、記録形式等を計画作成担当者と相談し、取り組んでいく。	・法人内のGHの資料を参考に、家族様に御協力いただける形式を検討する。 ・アンケート記入を依頼する際に評価用紙を同封し、家族様の評価をいただき、ケアプランに反映させる。	3ヶ月
3	17	災害対策 運営推進会議等で、地域との協力体制が築ける方法を検討し、地域との相互の支え合いによる協力体制、また、地域の拠り所に向けての取り組みを行って欲しい。	地域の行事等への参加や、近隣の保育園や幼稚園等との交流等を通して、コミュニケーションを図る。 自治会長に相談・依頼し、合同で避難訓練等を企画し実施する。	・運営推進会議役員でもある長老会会長や地主の方等に相談し、自治会長や地域役員を紹介していただく。 ・地域の行事や清掃などにも参加し、施設のアピールを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。